

平成 29 年 10 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社テラスカイ
代表者名 代表取締役社長 佐 藤 秀 哉
(コード：3915 東証マザーズ)
問合せ先 取締役最高財務責任者 塚田 耕一郎
(TEL 03-5255-3410)

**連結子会社株式及びのれんの減損処理による特別損失計上、
並びに投資有価証券売却による特別利益計上に関するお知らせ**

当社は、平成 30 年 2 月期第 2 四半期決算において、下記の通り、当社が保有する連結子会社株式の減損処理（個別決算）及びのれんの減損処理を行い、特別損失に計上いたしました。また、投資有価証券の一部について売却を行っており、特別利益を計上しておりますのでお知らせいたします。

記

1. のれんの減損処理（連結決算）

福岡を拠点としてクラウドインテグレーション事業を行う当社の連結子会社であるクラウドディアジャパン株式会社（以下 クラウドディアジャパン）において、営業実績が当初想定した利益計画を下回って推移していることから、今後の計画の見直しを行いました。その結果、当該事業の取得時に発生したのれんの回収可能性の検討を実施したところ、のれんの減損損失として 40,681 千円を特別損失に計上することとなりました。

2. 連結子会社株式の減損処理による特別損失（個別決算）

上記の特別損失の計上を踏まえ、当社が保有するクラウドディアジャパンの株式について回収可能性を検討した結果、関係会社株式評価損として 53,870 百万円を特別損失に計上することとなりました。

なお、個別決算で計上されるこの特別損失は連結決算では消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 投資有価証券の売却（連結及び個別決算）

①売却の理由

資産の効率化および財務体質の強化を図るため。

②売却の内容

- ・投資有価証券（1 銘柄）の売却
- ・売却益：31,155 千円（特別利益）

4. 今後の見通し

上記により、当平成 30 年 2 月期第 2 四半期連結決算において、特別利益 31,155 千円、特別損失 40,681 千円を、個別決算においては特別利益 31,155 千円、特別損失 53,870 千円を計上いたします。

当社の業績へ与える影響は軽微と見込んでおりますが、業績予想に変更がある場合は、判明し次第速やかに開示いたします。

以 上